

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

仕事の内容	就学時健康診断実施事業			
担当部署・課長名	教育総務課	課	学務	係 課長名 石川博隆

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。		施策番号	1 - 1	-
【施策名】 学校教育の充実		総合計画書 (ページ)	31	

予算名	款 10 教育費	項 1 教育総務費	目 3 教育指導費	事業 2 就学指導事業費
-----	----------	-----------	-----------	--------------

1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 小学校入学予定者	→	① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 小学校入学予定者数
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 小学校入学予定者の健康状況を的確に把握する。	→	② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 就学時健康診断受診者数
	③ そのために何をしましたか。 就学予定の小学校において、内科健診等を実施する。実施にあたっては、東大和市医師会と委託契約を交わすとともに、看護師等の臨時職員を採用して対応している。	→	③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 就学時健康診断受診対象者数

		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標
2 指標の推移	対象指標	①の数値	人	781	745	766	
	成果指標	②の数値	人	755	736	762	
	目 標	②の目標値	%	100	100	100	
		目標値設定の考え方	全ての小学校入学予定者が受診することが、この事業の目的である。				
活動指標	③の数値	人	781	745	766		

3 経費	事業費(実績)		円	1,988,933	2,105,106	2,080,902	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	1,988,933	2,105,106	2,080,902	
		特定財源	円	0	0	0	
		(うち受益者負担)	円	0	0	0	
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.2	0.2	0.2	
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0	
事業費+人件費		円	3,642,333	3,755,706	3,729,702		

この仕事における市の裁量	市の裁量は無い
--------------	---------

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 学校保健安全法、学校保健安全法施行規則の規定に基づき事業を実施している。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 アレルギー疾患と診断される児童が増加傾向となっている。

仕 事 の 内 容	就学時健康診断実施事業				
担当部署・課長名	教育総務課	課	学務	係	課長名 石川博隆

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし。				
	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）				
6 市民協働	取り組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点				
7 課題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題（2）」の内容 看護師と臨時職員の不足				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。 新たに協力していただける方を探した。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題 臨時職員及び看護師ともに人手不足である。特に看護師は高齢の方もいる。				
	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など） 費用はかかるが、全て業者委託で対応する等検討が必要である。				
8 今後の方向性	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 予算の確保				
	(3)改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。				
	成果	成果を維持する。		経費	仕事の経費を増加させる。